

原子力防災訓練を実施しました

当発電所は、3月20日、原子力防災訓練を実施しました。

今回の訓練は、地震発生のため原子炉を停止し、その後、外部電源および原子炉を冷却する機能が失われ、原子炉の水位が低下したとの想定で行いました。

当日は、発電所対策本部の運営や社内外への通報・連絡、可搬型モニタリングポストによる放射線量のデータ収集、燃料貯蔵タンクからタンクローリーへ燃料を移し替える作業などの訓練を実施し、対応する所員の役割や手順の確認および改善点を共有しました。

今後も、さまざまな訓練を繰り返し、緊急時の対応力向上に努めてまいります。

【主な訓練項目】

●発電所対策本部運営訓練



事態収束に向けた対策を立案・決定し、現場に指示するとともに、社内外へ通報連絡する様子

●モニタリング訓練



発電所構内に可搬型モニタリングポストを設置し、放射線量のデータを収集する様子

●燃料確保訓練



大容量電源装置や電源車などへの燃料補給のため、燃料貯蔵タンクからタンクローリーへ燃料を移し替える様子

野辺地町と安全協定を締結しました

当社は、3月23日、東通原子力発電所から半径30km圏内の緊急防護措置準備区域（UPZ）にあたる野辺地町と「東北電力株式会社東通原子力発電所に係る野辺地町民の安全確保等に関する協定書」を締結しました。

本協定書は、情報連絡などを通じた野辺地町との連携強化等により、地域の皆さまの安全確保と環境保全を図ることを目的としています。今後、異常時における情報連絡や平常時における報告等を確実に行うとともに、日頃から積極的な情報公開に努め、地域の皆さまから信頼いただけるよう、発電所の安全確保に全力で取り組んでまいります。



協定書に調印した中谷純逸町長（左）と坂本光弘副社長

東通原子力発電所に新しい仲間が加わりました

当社は、平成30年度新入社員として291名を採用し、そのうち8名が東通原子力発電所（発電管理課）へ配属となりました。

新入社員一同、一日も早く仕事を覚え、発電所そして地域の一員として活躍できるよう、頑張ってもらいます。

【プロフィール】 ①名 前 ②出身地 ③趣味 ④今後の抱負

あかだ かずま
①赤田 一磨
②青森県 下北郡 東通村
③読書・スポーツ
④地域に根付いた社員になれるよう、日々レベルアップに努めていきます。



さわだ しん
①澤田 晨
②青森県 下北郡 東通村
③楽器演奏
④生まれ故郷に帰って参りました。信頼される社員になれるよう精一杯頑張ります。



いした れな
①石田 玲奈
②青森県 むつ市
③テニス
④社会人として地域の発展に貢献できるよう日々頑張っています。



とりやべ ゆいと
①鳥谷部 唯人
②青森県 むつ市
③筋トレ
④原子力への理解を深め、地域の方々へ安全性などを発信していきます。



くぼた じゅん
①久保田 淳
②青森県 上北郡 おいらせ町
③音楽・楽器
④1日も早く仕事に慣れ、地域に貢献できるよう精進します。



すずき けんた
①鈴木 健太
②青森県 黒石市
③鍵盤楽器の演奏
④地域の皆さまに安全や安心をお届けできるよう仕事に励みます。



よしだ みずき
①吉田 瑞城
②岩手県 宮古市
③ピアノ・ギター
④発電所の安全確保に努め、一刻も早い再稼働に貢献します。



すずき ひろひさ
①鈴木 寛久
②秋田県 北秋田市
③野球・釣り・映画鑑賞
④少しでも早く一人前になり、社会へ貢献します。

